家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。 振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

ご意見をお聞かせください。

毎日のケアでのルーチン

- 就寝前には、お子さんと一緒に「**話す、読む、書く**」の三つの活動をしましょ う。ご自宅にある任意の本を選び、表紙を読んでお子さんにそのトピックについて知っていることを話してもらいましょう。
- 次に、一緒に本の一ページを読み進めましょう。お子さんには、読み進めた内容から事実を見つけるように求めたり、出来事をリストアップしてもらったり、感想を書いてもらったりしてください。

宿題でのルーチン

- 今週は、ご家庭で行うライティング活動を残すために、「**家族共用リテラシーノート**」を、裏紙を使用して作成しましょう。
- お子さんに、ノートをいくつかのセクションに分けるよう指示し、現在学校で取り組んでいる各教科やクラスごとにセクションのラベルを書かせましょう。

食事時間でのルーチン

- お子さんとお皿に盛られている食べ物について話し合いましょう。**果 物、野菜、穀物、タンパク質**を含む食品 が含まれているかどうかを、一緒に確認してみてください。
- 家族共用リテラシーノートに、お皿の上にある食べ物に関する文章を書いてもらいましょう。例えば、「バナナは果物です。ブロッコリーは です。 ご飯は です。鶏肉はタンパク質食品です。」といった形で記述してみてください。

遊びとレジャーのルーチン

- 家族みんなで **お気に入りのテレビ番組**や映画について話し合いましょう。その際に、「家族共用リテラシーノート」を取り出してください。
- お子さんに、なぜ家族でその番組を見るべきかの理由を3つ書いてもらいましょう。次の表現を使ってください：
  - 「私は_____と信じています。」
  - 「私の意見では_____です。」
  - 「これを見ることで、私たちは_____ができます。」

屋外でのルーチン

- 買い物に行く前に、お子さんに必要な食料品の リストを書かせて ください。
- 果物、野菜、穀物、タンパク質、そして乳製品の5つのカテゴリに食品を分類させましょう。 お店では、お子さんに各カテゴリから2つずつ商品を選んでもらい、リストからそれらを消してもらいましょう。

歩行、運転、バスでのルーチン

- バスや車に乗る前に、お住まいの市/町の地図を印刷して持参することもできます し、代わりに携帯電話を使用することもできます。
- お子さんに地図を見せ、移動中に現在地について質問してみてください。「左側/右側にどんな建物がありますか？」「以前、そこに行ったことがありますか？」「私達は次にどこに行きますか？」

時を問わず！

- 家族全員で、 **連鎖形式の個人ストーリー**作りに参加しましょう (各セクションは、前の人の続きを引き継いで別の人が執筆します).
- お子さんに物語を始めさせましょう。その後、物語が終了するまで、他の家族メンバーが1文ずつ追加していきます。以下のような表現を使ってみましょう。
  - 「絶対に忘れないのは、_____だったときのことです。」
  - 「それはすべて、_____から始まりま

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。 振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　母国語を使う　Hi! 嗨 Hola! 英語と母国語を使う

ご意見をお聞かせください。

毎日のケアでのルーチン

- お子さんが以前読んだことがある本や物語を 用意しましょう。
- お子さんが読む物語の中で**「プロット」と「セッティング」**という二つの要素を見つけるように案内してみましょう。プロットは物語の中で「何」 が起こるのかを描く部分であり、これによって読者が事件の展開を追いやすくなるようにします。一方で、「セッティング」はプロットが生じる場所や時 間を明確にします。

ENG

宿題でのルーチン

- 宿題を始める前に、お子**さんに 家族共用リテラシーノート** に、宿題の内容について詳細なメモを取らせましょう。
-
- 宿題のメモは母国語で書かせましょう。これは、彼らの学術言語学習に対する計画立て、モニタリング、そして学習プロセスの質を向上させるのに役立ちます。

文A

食事時間でのルーチン

- 家族共用リテラシーノートには、レシピの構成要素を書き込みましょう。これには、レシピの名前、簡潔な説明、準備に必要な時間と調理時間、必要な材料リスト、そして調理手順が含まれます。
- お子さんに夕食前または夕食後にレシピを**書かせ**ましょう。毎週レシピを追加して楽しみましょう。

Hi! 嗨 Hola!

遊びとレジャーのルーチン

- **原因と結果のゲーム**をしましょう。まず、**原因**を示す**5**つの文を短冊に書き出します（例:「アイスクリームを食べ過ぎました」）。
- お子さんに、**結果**を示す**5**つの文を書いてもらいましょう（例：「お腹が痛いです」。その後、これらの結果を先に書いた原因の短冊とマッチさせましょう。）

Hi! 嗨 Hola!

屋外でのルーチン

- もし今日お子さんが友達と公園に行く予定なら、紙とペンを持たせてみましょう。
- お子さんが見たもの、遊んだ相手、遊んだ内容を一文で**説明する** ように促しましょう。そして家に帰った ら、その体験を絵で表現してもらいましょう。

文A

歩行中、車、バスでのルーチン

- 帰宅途中に、お子さんと一緒に様々な出来事について原因と結果を話し合ってみましょう。
- 例えば、「夏の暑い歩道に氷を置いたらどうなると思う？」「毎日歯を磨かなかったらどうなると思う？」といった質問をお子さんに投げかけてみましょう。

Hi! 嗨 Hola!

時を問わず！

- 「**When Stars Are Scattered**」という本の予告編を**YouTube**で視聴しましょう。以 下のリンクからアクセスできます： **https://shorturl.at/djqvy**。視聴する際 は、**YouTube**の再生速度を**0.75**倍に設定してください。
- この本は小説（長編の物語の一部）です。お子さんに、予告編を見た後で、物語の続きを想像して、それを 3 文で書いて もら いましょう。

ENG

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

ALLOhio

お子さんについて発見したこととは？

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。 振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

ご意見をお聞かせください。

毎日のケアでのルーチン

- ご自宅で使用しているパーソナルケア 用品 (歯磨き粉、シャンプー、コンディショナー、ローションなど) をお子さんに見せましょう。
- お子さんに、これらのパーソナルケア製品に英語や他の言語での説明書きがあるかどうか尋ねてみましょう。ラベルに書かれた文字は両言語と同じですか？その言語でお子さ んが既に知っている単語がありますか？

宿題でのルーチン

- 今日の宿題のトピックについてお子さんと話し合いましょう。そのトピックに関連する文をいくつか書いてカードにし、それらをランダムに並べてみましょう。次に、お 子さんにこれらのカードを正しい順序に並べ替えて、一つの流れのある段落を形成してもらいます。
- 選んだ一つの文から、その文に関連するトピックについてお子さんに段落を書いても らいましょう。

食事時間でのルーチン

- 料理中に、お子さんに野菜や果物の洗浄を 伝うよう頼んでみましょう。
- 食器洗いと野菜洗いの **相違点や類似点** についてお子さんと話し合ってみましょう。そして、お子さんにそれらの相違点を書き出してもらいます。例えば、「石鹸を使うか、重曹を使うか」「スポンジを使うか、ブラシを使うか」といった点について質問 してください。

遊びとレジャーのルーチン

- 英語と母国語で、 **発音が似ている** 単語を探してみましょう。それらの単語を使ってカードを作成します。例として、英語の "**See**"（見る）とスペイン語の "**Si**"（はい）が挙げられます。これらは意味が異なります。
- 単語を読み上げ、お子さんがそれが英語の単語なのか母国語なのかを区別できるかテストしてみましょう。その後、選んだ単語を使って、お子さんに文を書いてもらいましょ う。

屋外でのルーチン

- お子さんに、ラマダン、イード、クリスマスにちなんだカードを書かせましょう。以下の表現を使って作成できます。
  - 「どうか＿＿＿＿＿＿＿＿＿になりますように」
  - 「＿＿＿＿＿＿をお祈りいたします」
  - 「＿＿＿＿＿＿をお送りします」
  - 「＿＿＿＿＿＿おめでとう」
- 地元の教会やモスクを訪れて、お子さんに 自分で書いたカードを配布してもらいまし ょう。

歩行中、車、バスでのルーチン

- 運転中やバスに乗っている間に、周りに見える建物の名前についてお子さんと話し合ってみましょう。
- お子さんに、見える建物の名前が母国語でどう言うか尋ねてみましょう。例えば、「学校」はスペイン語では「escuela」といい、Hospitalは、日本語では「病院と表現します。さて、お子さんにどのような建物が他に見えるか聞いてみましょう。

時を問わず！

- 「cook - book」、「play - clay」、「time - slime」といったように、韻を踏む英語の単語ペアを見つけてみましょう。
- 上記のような韻を踏む単語をもっと見つけられるようお子さんに促しましょう。 リストが出来上がったら、お子さんに短い詩を書かせてください (例:「スライムで遊んでいると、時間はあっという間に過ぎ去りま す。」)」

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。 振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

ご意見をお聞かせください。

毎日のケアでのルーチン

- 今日はお子さんを洗濯の仕事に参加させましょう。洗濯から衣類の片付けまでの全ての段取りをお子さんに行わせましょう。
- お子さんに、洗濯物を整理するためのラベルを書かせてください。 衣類の収納場所について話し合い、どこにしまうかを決めます。「これはリネン庫に 入れますか？引き出しに入れますか？」などの質問をしましょう。

ENG

宿題でのルーチン

- お子さんの宿題に関連するトピックを選びましょう。例えば、根、葉、茎、果物、 花、種子を含む植物の構造についてです。
- Google を活用して、そのトピックに関する情報を探しましょう。読んだ内容をもとに、6つの疑問詞（誰が、何を、なぜ、いつ、どこで、どのように）を使用して、質問しましょう。

ENG

食事時間でのルーチン

- 今日は、紙とペンを食卓に用意しましょう。
- 今日は、話す代わりに、家族みんなで伝えたいことを紙に**書き出し**てみましょう。使用言語は家庭語でも英語でもかまいません。大切なのは、みんなで楽しむことで す。必要ならば、会話でよく使われる感嘆符 (!)、引用符("")、読点 (.) などの記号を加えましょう。

Hi! 嗨 Hola!

遊びとレジャーのルーチン

- 母国語に英語と同じ意味を持つことわざはありますか？例えば、スペイン語では"A taste of his own medicine"は「Estar probando su propia medicina 」を意味します。
- お子さんに、英語または母国語で使う言語でことわざを書いてもらい、他の家族メンバーにその翻訳を探させるとい う活動をしましょう。

Hi! 嗨 Hola!

屋外でのルーチン

- お子さんが他のお子さんと一緒に外で遊んでいる際には、紙とペンを持参し、**文章つなぎゲーム**を楽しみましょう。
- 一人が文章を書き始めたら、次の人がその
- 文の最後の単語を変更し、新たな単語を追加して続けます。例えば、「公園に行くのが好きです。」と書かれたら、次の人は「…と一緒に学校に行くのが好きです…」と続けま す。

Hi! 嗨 Hola!

歩行中、車、バスでのルーチン

- 運転中やバスに乗っているときは、最近一緒に読んだ本や観た番組について話し合いましょう。
- その本や番組について、お子さんに異なる結末を想像してもらいましょう。「もし、_____だったら、どうなっていたか な？」という問いかけで、彼らの想像力を刺激し、そのプロセスを楽しんでもらいましょう。

Hi! 嗨 Hola!

時を問わず！

- 『Island Born』の朗読版の最初の2分間を視聴しましょう。(www.youtube.com/watch? v=y8i2nitmt04).
- ローラが宿題のやり方が分からなかった理由について**話し合い**ましょう。その答えを **書いて**もらいましょう。例えば、... ということのようで すといった 導き出しのフレーズ を使 用して、理解を深める手助けをしましょう。

ENG

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。 振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

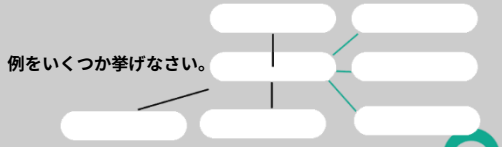
ご意見をお聞かせください。

毎日のケアでのルーチン

- お子さんと一緒に自分たちの就寝前の物語を書きましょう。
- お子さんに母国語で質問を投げかけ、お子さんが英語で物語を作り上げるようにしましょう。

宿題でのルーチン

- お子さんが学校で読んでいる教科書の中から好きなトピックを選んで、宿題をする際に取り組んでみてください。
- お子さんに、選んだトピックの コンセプト定義マップを作成させましょう。



食事時間でのルーチン

- ご家族で特別な日に作る決まりのお料理はありますか？ どんなお料理かを考えてみましょう。
- お子さんに、そのお料理にまつわる話を伝えてください。次回一緒に作るために、お 子さんに材料と手順を書かせてみましょう。

遊びとレジャーのルーチン

- レバスゲームをしましょう。歌の歌詞から動詞（動作を表す言葉）を抜き出し、その動作を表す絵と置き換えま す。
- お子さんに歌詞を読ませて、絵の代わりに **単語を書かせ**ましょう。 たとえば、🚴 は **「運転」** になります。歌を聴かせて、どれだけの単語を覚えられたかを確認しましょう。

屋外でのルーチン

- 外遊びに行く際、お子さんにチョークを持たせてください。
- お子さんには、歩道に物語の絵を描いてもらいましょう。文字を使う代わりに、物語の一連の出来事を絵で表してもらいます。絵が描き終わったら、その物語をお子さんに語ってもらいましょう。

歩行中、車、バスでのルーチン

- 学校からの帰り道で、お子さんに帰宅後にするべきことのリスト書いてもらいましょ う。
- 英語の接続詞を使ってもらいましょう：
  最初に _____、次に_____
  、それから_____、後で___、最後に　。

時を問わず！

- 「www.uniteforliteracy.com から、母国語または英語で書かれた短編を選んでください。
- お子さんにその話の異なる結末を考えて書かせましょう。

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？